

SCIENCE PARK

関西大学初等部中等部高等部 理科通信 平成27年7月18日発行

平成26年度 観察・実験ランキング 高等部編

高等部2年理系化学

松村 湖生

- | | |
|-----------------|-----|
| 1位 「微細鉄粉の自然発火」★ | 73% |
| 2位 「ルミノール反応」 | 64% |
| 3位 「炎色反応」 | 55% |
| 4位 「フルオレセイン」★ | 44% |
| 5位 「単分子膜法」★ | 33% |

生徒ふりかえりより

テレビや本でしか見ることのできないルミノール反応や自然発火の実験を目の前でみれて感動した。理科の実験の楽しさだけでなく、危なさにも気づかされ、それもまた良い経験になった。

高等部1年生物基礎

森岡 啓 宮本 裕美子

- | | |
|-------------------|-----|
| 1位 「チリメンモンスターを探せ」 | 57% |
| 2位 「ブタの腎臓の解剖」★ | 49% |
| 3位 「尿生成150人モデル」★ | 37% |
| 4位 「心臓の解剖」 | 34% |
| 5位 「DNAの抽出」 | 32% |

生徒ふりかえりより

尿生成150人モデルは小・中・高で実験してきた中で一番大規模な実験だった。心臓、腎臓の解剖は人生の中でも特に大きな出来事だと思う。腎臓レポートの作成は、長い時間をかけてまとめたので、とても理解が深まった。

高等部2年化学基礎(文系)

松村 湖生

- | | |
|--------------------------|-----|
| 1位 「炎色反応」 | 69% |
| 2位 「塩化コバルト水溶液の色の変化」 | 30% |
| 3位 「シュウ酸と水酸化ナトリウムの中和滴定」★ | 16% |
| 4位 「活性炭による赤ワインの色素吸着」★ | 12% |
| 5位 「単分子膜法によるアボガド口定数の測定」 | 11% |

生徒ふりかえりより

たくさん新しい実験器具を使うことができ楽しかった。教科書に載っていない実験だったけど、自分で考え、考察することで化学の楽しさがわかりました。考察は難しかったけど、班の人と相談するうちにわかることもあって、おもしろかった。

高等部2年理系生物

宮本 裕美子

- | | |
|----------------------|------|
| 1位 「ウズラの胚発生」 | 100% |
| 2位 「ブタの骨格標本作成」 | 80% |
| 2位 「カエルの解剖と骨格標本の作成」★ | 80% |
| 2位 「カイコガの飼育」★ | 80% |
| 5位 「ダンゴムシの解剖」 | 60% |

生徒ふりかえりより

カエルは初めて自分の手で命をつんで、その後の解剖と標本作製だったので、良い意味でも悪い意味でも頭から離れなかった。命の重みを感じることができ貴重な体験でした。触れたり見たりすることで、深く追求し、いろんなことを考えることができました。

高等部2年生物基礎(文系)

小藤 佳子

- | | |
|--------------------|-----|
| 1位 「免疫★クレイアニメ」 | 40% |
| 2位 「ニワトリの心臓の解剖」 | 39% |
| 3位 「チリメンモンスターを探せ」★ | 34% |
| 4位 「ニワトリの脳の観察」 | 31% |
| 5位 「煮干しの解剖」 | 29% |

生徒ふりかえりより

ただ座って先生から教えてもらって知識として覚える授業が多い中、生物は実験だったり、作業だったりゲームだったり、時には先生になったり、自分自身で体験して学ぶことで記憶に残りやすかった。受け身で知るより理解したときのうれしさも多く、楽しみな教科だった。

★は、SCIENCE PARKで紹介された授業です。